

【定期予防接種（20歳未満）】

方法	場所	予防接種名	対象年齢	回数		”望ましい接種期間”	注意すること	
個別接種	市内指定医療機関 (※①)	<b>B型肝炎</b>	生後2か月から 1歳になる前まで	3回		1回目…生後2か月 2回目…生後3か月 3回目…生後7か月	27日以上の間隔を置いて2回目接種し1回目から139日以上の間隔を置いて3回目接種	
		<b>五種混合</b> (ジフテリア 百日せき 破傷風・ポリオ Hib感染症)	生後2か月から 7歳6か月になる前まで	1期 初回	3回	生後2か月～11か月	20日以上の間隔(標準的には20～56日の間を置いて3回接種)	
				1期 追加	1回	3回目終了後、1年～1年半までの間隔をおく	6か月以上の間隔を置いて1回接種	
		<b>四種混合</b> (ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ)	生後2か月から 7歳6か月になる前まで	1期 初回	3回	生後2か月～11か月	20日以上の間隔(標準的には20～56日の間を置いて3回接種)	
				1期 追加	1回	3回目終了後、1年～1年半までの間隔をおく	6か月以上の間隔を置いて1回接種	
		<b>二種混合</b> (ジフテリア 破傷風)	11歳以上13歳未満	2期	1回	11歳～12歳	1期の接種歴が必要になります。 対象時期に個別案内を郵送	
		<b>肺炎球菌</b> (細菌性髄膜炎等)	生後2か月から 5歳になる前まで	初回	3回	生後2か月～11か月	27日以上の間隔を置いて3回接種	
				追加	1回	生後12～15か月	60日以上の間隔を置いて、生後12か月以降1回接種	
		<b>ヒブ</b> (ヒブ髄膜炎)	生後2か月から 5歳になる前まで	初回	3回	生後2か月～11か月	27日以上の間隔(標準的には27～56日)を置いて3回(生後12か月までに)接種	
				追加	1回	3回目終了後、7～13月までの間隔をおく	7か月以上の間隔を置いて1回接種	
		<b>日本脳炎</b> 特例措置あり (※②)	生後6か月から 7歳6か月になる前まで	1期 初回	2回	3歳～4歳	6日以上(標準的には6～28日)の間隔 対象時期に個別案内を郵送	
				1期 追加	1回	4歳～5歳	6か月以上(標準的には概ね1年)の間隔を置いて1回接種	
				2期	1回	9歳～10歳	該当年度に個別通知	
		<b>ヒトパピローマウイルス感染症</b>	12歳となる日の年度の 初日から16歳となる 日の年度の末日まで	2価：3回	13歳となる日の年度の 初日から当該年度の 末日までの間		有効性と安全性を理解したうえで受けましょう(※④)	
4価：3回								
<b>ヒトパピローマウイルス感染症</b>	12歳となる日の年度の 初日から16歳となる 日の年度の末日まで	9価：3回	13歳となる日の年度の 初日から当該年度の 末日までの間		有効性と安全性を理解したうえで受けましょう(※④)			
		：2回 1回目の接種時に 12歳となる日の 属する年度の初 日から15歳に なる前までに実施 した場合に限る						
<b>ロタウイルス感染症</b>	1価：出生6週0日 から出生24週0日 まで	1価：2回	初回接種 生後2か月～出生14 週6日まで		ロタウイルス感染症には2種類の ワクチンがあります。どちらのワク チンを接種しても同様の効果があ りますが1回目に接種したワクチ ンと同じもので規定の回数を摂取 する必要があります。			
	5価：出生6週0日 から出生32週0日 まで	5価：3回						
<b>麻疹風しん</b>	1歳児から2歳になる 前まで	1期	1回	生後12～15か月	満1歳になったらできるだけ早く接種 しましょう。			
	小学校就学前の1年間	2期	1回	幼稚園・保育所年長児に なったらできるだけ早く	対象時期に個別案内を郵送			
<b>水痘</b> (水ぼうそう)	1歳児から3歳になる 前まで	初回	1回	生後12～15か月	満1歳になったらできるだけ早く接種			
		追加	1回	初回終了後、6～12か月 までの間隔をおく	3か月以上の間隔を置いて接種			
集団接種	保健センター	<b>BCG</b> (結核)	生後3か月から1歳 になる前まで	1回 *スタンプ方式で接種	生後5か月～7か月	※実施日程(※③) 対象の方には案内を郵送 します。	※他の生ワクチン(ロタ以外) 4週間以上あける ※予防接種を受けるときは接種後	

以下の詳細についてはこの表(PDF)を開き、リンク先をご覧ください。

※①市内指定医療機関    ※②日本脳炎    ※③BCG実施日程    ※④ヒトパピローマウイルス感染症